街の未来は、みんなの声から生まれます。

市では、市長と子育て世代や高校生とのトークセッション、若者や地域の皆さんとの共同によるワークショップを開き、それぞれの想いや意見を交換しました。

4つの対話がつながり合い、これからの高萩を考える大切な一歩となっていきます。

本特集では、その様子と、いただいた意見の一部を紹介します。

これからのまちづくりを一緒に

令和8年度から始まる『第6次高萩市総合計画 後期基本計画』の策定等を通じた持続可能なまちづくりに向けて、さまざまな世代の方から、まちの現状・課題を聞きました。

市の計画は、これからのまちの設計図。

高萩市の未来を担う皆さんの声を、これからも市政に反映させていきます。

市長×子育て世代

所が欲しい
ばんの配付が嬉しい
しい
、動画やSNSなどで、実際の

心して子どもを産み育てられる支援を行っています。小中学生や国・県の動向を踏まえ、費用て対応していきます。

10代と語る未来のたかはぎ

市長×高校生

- 自然豊かなところが好き。もっと生かしてほしい
- ずっと住み続けられる街をつくってほしい
- 高萩駅はレトロでかわいい
- 若者が集まれる場所が欲しい

20歳（はたち）の集いワークショップ

はたち×街への想い

- 市内に海と山が両方あり、自然が魅力
- 進学面、就職したい企業があるか不安
- 情報発信や世代間のつながりを高めるために、SNSを戦略的に活用してみては

30年後の高萩を語ろう

地域を知る人×学生（ソトモノ）

- 公共施設の集約で、コミュニティの場が減ってしまうのでは
- SNSの活用や自然を生かしたイベントなどで、高齢者を含めて、外出する機会を増やしたい
- 老朽化した施設を集約・複合化して、経費を圧縮し、残った施設や地域のイベントに投資しては

- 子どもたちがのびのび遊べる場
- 中学校の給食費無償化や、通学か
- 義務教育学校の整備を進めてほ
- 子育て施設や赤ちゃん教室など イメージが分かるといいな

市長の声 市では、高萩で安環境を守るため、産科などへの の給食費なども、市の財政状況 負担の大きいところから優先し